

2025 年 6 月 24 日

株 主 各 位

第 122 回定時株主総会 事前質問への回答について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第 122 回定時株主総会開催に先立ち、株主の皆さまから寄せられました主なご質問について、下記の通り回答申し上げます。

今後とも弊行への変わらぬご支援を賜りますよう何卒お願い申し上げます。

記

質問 1	今期の業績予想について、前提としている金利水準は何%か教えてほしい。
回答	2025 年度の業績予想は、現在の政策金利 0.5%を前提として算出しております。 なお、2029 年度を最終年度とする長期経営計画「TX PLAN 2030」上では、2026 年 4 月に政策金利が 0.75%へと利上げされることを前提として計数計画を策定しております。

質問 2	PBR1 倍について、達成しなければならない基準と考えているのか教えてほしい。
回答	PBR が 1 倍未満となっている現状について、直近の連結 ROE が 3.6%であり、資本コストに見合った収益性が十分確保されていないことから、経営としては強い問題意識を持っております。上記認識のもと、長期経営計画において、RORA の改善と適切な財務レバレッジのコントロールにより資本効率を高め、2029 年度までに ROE7%到達を目指します。また、情報開示・株主対話の充実を図り、地域経済の持続的成長を支える取組みを強化することによって、当行の期待成長率向上に繋げ、PBR 1 倍を目指します。

質問 3	社外取締役候補 2 名の活動状況、貢献度について教えてほしい。
回答	社外取締役候補の両名は、他社兼務をしておりますが、2024 年度の平均取締役会出席率は、96.4%であり、高い水準であるとともに、取締役会だけでなく、経営戦略会議やオフサイトミーティングへも積極的に参加しております。また、取引先への訪問や地域の懇談会等での講師を通じ、地域社会発展のための活動を行うなど、社外取締役として期待される役割を十分に果たし、当行に貢献していると考えております。

質問 4	取締役会の男女比について女性は 10%だが、今後どのような構成比を目指していくのか。また、女性職員が、管理職や取締役になるような育成は進んでいるのか教えてほしい。
回答	取締役会における女性の割合は 10%となっておりますが、女性役員の比率を高めるべく取り組みを進めております。 女性職員が管理職や取締役を目指すべく、キャリア研修や出産・育児休業者を対象とした復職支援セミナーを開催するなど、研修体系を整備しております。加えて、行内に女性組織である「ダイバーシティ・ブロックミーティング」を新設し、ロールモデルの育成や女性間のネットワークの構築、キャリア形成をサポートしております。

以上